



精明地区・加治地区で「新たな移動手段」の検討が始まりました！



少子高齢化が進む現在、車を運転できない高齢者、運転免許を返納した方の移動手段の確保が全国的に問題となっています。移動手段の問題について、精明地区の皆さんからは「バス路線があるのに使えない。バスが生活に使えるようにしてほしい」「雨の日など自転車が利用できないときは本当に大変な地域」「免許返納したとき病院に行けなくなるので困る」(H29 市民アンケート)などのご意見をいただいています。この度、移動手段の課題を解決するため、新たな移動手段を導入するための具体的な検討が始まりました。



△精明地区 第1回検討会(8/18)の様子

これまでの経緯



精明地区は、一部地域にバス路線はあるものの運行本数は極めて低く、日常のおでかけに不便な地域が広がっており、かねてから地区の皆さんから公共交通の充実が要望されていました。

市では高齢者をはじめ市民のおでかけの足をまもるため、「飯能市地域公共交通網形成計画」に基づき、各地区に移動手段をつくる取組をすすめています。これまでの精明地区の皆さんとの意見交換や協議、アンケート調査の結果から、新たな移動手段の運行案を作成し、今回皆さんにお示しするに至りました。今後、この新たな移動手段の令和2年度内の実証運行開始に向けて、地域の皆さんとの協議を進めていきます。

8月18日(火)第1回検討会を開催しました



新たな移動手段の導入に向けて、第1回検討会を精明地区行政センターで開催しました。新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため、地区の代表の方のみにご出席いただき、移動手段の運行案について検討しました。今後、検討の内容についてこの通信でお知らせしていきます。

～当日の様子① 飯能市の公共交通の現状と交通政策について～

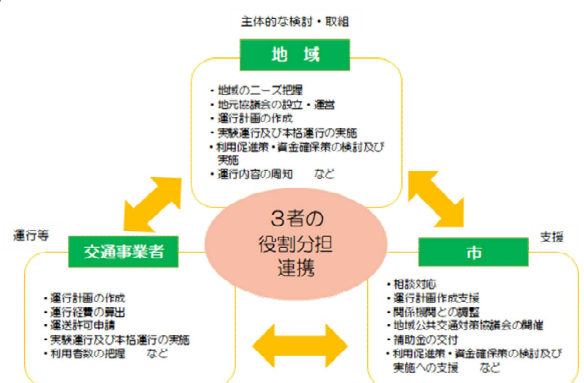
飯能市から、精明地区の公共交通の現状や市の交通政策についてご説明しました。

☑飯能市地域公共交通網形成計画の基本方針と3つの基本目標

- 基本方針：暮らしを支える地域公共交通の実現をめざして
～市・交通事業者・地域が協働して「まもる・育てる・つくる」公共交通～
- 基本目標1：地域の幹線交通としての路線バスを「まもる」
- 基本目標2：路線バスを身近にして公共交通を「育てる」
- 基本目標3：生活を支える公共交通手段を「つくる」

☑地域での交通手段導入における基本方針(抜粋)

- 公共交通への影響を考慮した上で、多様な選択肢から地域の実情に合わせて選択する。
- 既存の公共交通の持続性を高めつつ、おでかけしやすくなる環境づくりに努める。
- 運営面での持続可能な体制を構築する。



☑**精明地区の公共交通の現状・課題 (H29 市民アンケートより)**

○現状

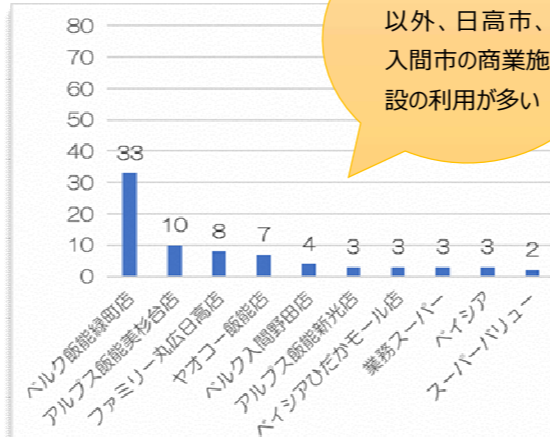
- ・広範囲が公共交通不十分地域である。
- ・「メツァ」がオープンし、路線バスが利用しやすくなった地域がある。
- ・地区内に送迎バスを持つ社会福祉法人等が存在する。

○課題

- ・路線バスの頻度が非常に少ない。(平松、川崎、下川崎、芦荻場)
- ・路線バスが生活路線としては利用できない。(同上の地域)

○住民の声、要望 (抜粋)

- ・路線バスの充実、増便を望む。
- ・市内を巡回する小型のバスを走らせていただきたい。
- ・自家用車がないと暮らしにくい。
- ・自転車に乗ることができなくなると買い物にも困る。市及びボランティアなどによる支援も必要となる。
- ・免許返納したとき、病院に行けなくなるので困る。



市の中心市街地以外、日高市、入間市の商業施設の利用が多い

△精明地区 日常の移動先(食料品の買い物)



中心市街地から離れた医療機関の利用が多い。

△精明地区 日常の移動先(病院、医療機関)

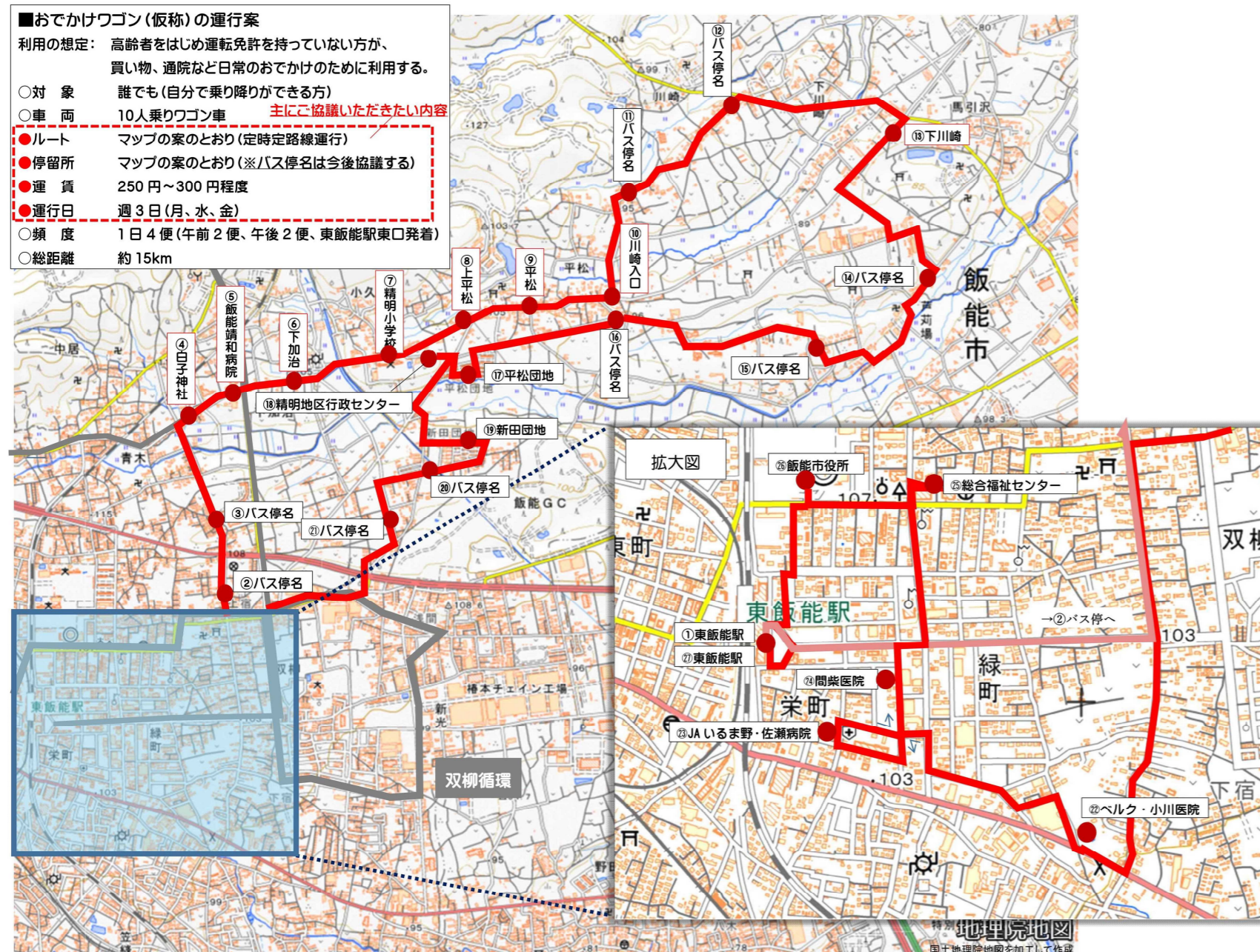
以下の団体の代表者様にご出席いただきました。(出席者数 20 人)

- ・自治会
- ・精明第一地区民生委員児童委員協議会
- ・精明体育協会
- ・精明地区まちづくり推進委員会
- ・母子愛育会精明支部
- ・たすけあい精明
- ・地域包括支援センターさかえ町

※その他、市議会議員、社会福祉協議会職員 3人

~当日の様子② 運行案についての意見交換~

これまでの地区の皆さんとの意見交換、市民アンケート等の結果から市が作成した運行案をお示しし、皆さんでグループワークで話し合った後、意見を共有しました。



当日の皆さんのご意見まとめ ※ほんの一部です

☑**運行ルートについて**

- ・1便の路線が長く、同じ方向の運行では乗車時間が長くなり不便である。
- ・便によってまわるルートを逆回りにすると使いやすくなる。
- ・西部と東部の2エリアに区切って運行すると効率的ではないか。
- ・無駄がなく便利なものという点から考えると、タクシーのように予約制(デマンド型)で、行きたいところに直接行けるドア・ツー・ドアの運行が理想的である。
- ・下川崎、芦荻場において、今のルート案からは外れている住宅密集地を通ってほしい。



☑**停留所について**

- ・利用者の移動距離を考慮して、停留所までの距離を最短にできると良い。
- ・停留所の設備はどうなっているか。
- ・住宅密集エリアでは、どこでも乗降できる区間にしてはいいかがか。
- ・川崎地区内で今提案の停留所を少しずらしてほしい所がある。

☑**運賃について**

- ・1区間も長距離も一律料金であることについて、不公平感があるかもしれない。
- ・1日券や回数券を設けてはいいかがか。
- ・高い感じがする。もう少し安くならないか。

☑**その他**

- ・病院の予約を考えると、好きな時間に移動がかなう移動手段がいいのでは。
- ・定時運行の移動手段ではマイカーと比べると、自分の活動時間を合わせる必要があり、生活に制限ができる。





次回、試乗会を開催します

今回お示しした運行案のルートで試乗会を開催します。試乗会に参加を希望される方は、下の問い合わせ先までご連絡ください。感染予防対策のため人数に限りはありますが、実際に検討中の新たな移動手段に乗ってみたい、意見を言いたいという方はぜひご参加ください。

☑**精明地区試乗会** 令和2年9月28日(月)、9月29日(火) 【参加無料】

1便 9:00 発 / 2便 10:30 発 / 3便 13:00 発 / 4便 14:30 発

いずれも東飯能駅東口発

※参加後、アンケートの回答にご協力ください。



☑**試乗会申込み**

9月23日(水)17:15までに交通政策室(電話 973-2126)にご連絡ください。

乗りたいバス停をお申し付けください。通過予定時間は別途お伝えします。





試乗会に参加できなくても

現在検討中の「新しい移動手段」について、試乗会や検討会に参加できない方からも広くご意見をいただくため、9月7日から10月7日まで精明地区行政センター等に意見箱を設置し、意見募集を行います。このほかにも「こういう運行をしてほしい」、「ここに立ち寄ってほしい」などご意見、ご要望がある方は下の問い合わせ先までご連絡ください(電話、メール、FAX可)。ぜひ皆さんの声をお聞かせください!



今後のスケジュール

日付	内容	
8/18(火)	第1回検討会  説明会・意見交換会	<ul style="list-style-type: none"> 市の公共交通や交通政策について説明 新たな移動手段の運行案について説明 運行案について意見交換
精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第1号) 発行 		
意見募集期間(9/7~10/7、精明地区行政センターほか に意見箱を設置)		
9/28(月) 9/29(火)	試乗会	<ul style="list-style-type: none"> 10人乗り車両での試乗会の実施 試乗された方へのアンケートの実施
10/12(月)	第2回検討会 意見交換会	<ul style="list-style-type: none"> 試乗会、意見募集期間後の意見交換 運行案の修正検討
精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第2号) 発行		
11/9(月)	第3回検討会 意見交換会	<ul style="list-style-type: none"> ルート、便数、停留所、運賃等実証運行案のまとめ 今後の検討事項、課題について 実証運行に向けて
精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第3号) 発行		
令和3年2月頃	実証運行開始	

発行/お問い合わせ ▶ご意見、ご要望はこちらまで

飯能市役所 市民生活部 生活安全課 交通政策室

☎042-973-2126(平日 8:30~17:15) ✉kotsu@city.hanno.lg.jp FAX 042-972-8455